

◎めっき設備オペレーター

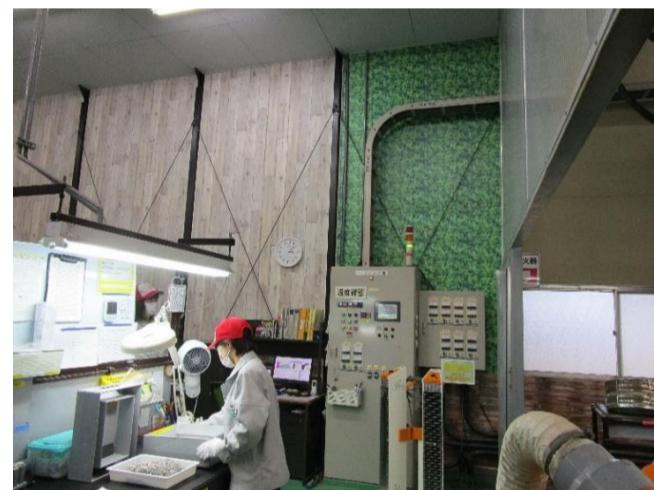


「機械に部品を投入→焼入→加工された部品の排出」
が一連の流れになります

←この機械では、投入1名、排出に1名の人員が配置
されていました。

空調は特になく、夏場はスポットクーラーで対応

小さい部品は女性が従事しています(女性専用のラインあり)。機械も小型です。 ↓



めっき加工され排出された部品は12kg以下で箱詰し、女性でも持てる重さとなるよう配慮しています。

(取引先からも、12kg以下との要望もあるそうです)

作業場は、空調が効いておりBGMも流れていました。壁紙なども女性社員が決めたそうです。

◎部品の検査・梱包



小さな部品等は座り作業で、拡大鏡を使用しながら検査します。検査が終わったらパソコンで品番等を入力し、箱にラベルを貼ります。



検査、梱包の作業は女性が従事しています

簡易な検査の場合は、目視で検査しながら梱包まで流れ作業で行うため、立ち仕事になります。
箱の昇降はリフトを使用し、重い箱を持ち上げる必要はありません。 ↓ ↓ ↓



各部署ごとに連絡事項などは↓このように掲示されています。
部署のメンバー紹介なども写真付きで表示されてました。部署ごとに工夫を凝らした内容になっています。



◎部品の品質検査(サンプル抜き取り測定)



出来上がった製品から、サンプルを抜き取り
測定具を使って検査し、システムに入力します。

温度管理された部屋の中での作業です。